

熊本市立大江小学校

ときめき

2023.9.29(金)

No. 64

文責
松永

校外学習 実際に見て聞いて感じたことを生かして！ 四年生

4年生の総合的な学習の時間のテーマは、「大江発！めざせ 心のバリアフリー」です。その学習の一環として、バリアフリーやユニバーサルデザインについて、実際に自分で見て聞いてふれようと、校外学習に出かけました。本来は、1学期中に行う予定でしたが、天候等の関係で延期され、9月に出かけることになりました。行先は、県立劇場と大江公民館です。2クラスずつで出かけていきました。それぞれの場所でいねいに説明していただき、今まで行ったり利用したりしたことがある場所でも、今回、福祉の視点で見たことで、新しく発見したこともあったようです。今年度も11月にハートフルコンサートでステージに立ちます。毎年利用している県立劇場では、入口やトイレなどをはじめ、いろいろな箇所で使う人の立場に立った手立てがなされていることを教えてもらいました。大江公民館でも同様です。児童館などに出かけてよく利用しているという子どももいましたが、スロープや点字ブロックなどが設置されていることを再確認していました。使う方のニーズに応じて、みんなが安心して使えるように手を加えていることも話してもらいました。実際に出向いたからこそわかったことが多かったようです。まとめまでがんばって、これからの生活にも役立てるようにしてほしいです。



気持ちのいい「あいさつ」が広がる大江小にしようと…4年生が動き出しました！



9月21日の朝から、体育館では4年生の学年集会が行われていました。2学期の始業式に「できることから動き出してほしい」と話をしましたが、特にがんばってほしいこととして、あいさつとボランティア掃除の2点をあげました。それを受けて、4年生が動き出しています。学年集会では、学級会で、あいさつを広げるために各学級どんな取組ができるか話し合ったことを、伝え合いました。キャッチフレーズも決まったようです。実行に向けて、準備が進められています！4年生の動き出しに期待大です。

